

令和元年度 業務概況

おかげさき

- ・管内のご案内
- ・ハローワーク業務年報
 - 一般職業紹介状況
 - パートタイム・障害者職業紹介状況
 - 新規求人の主要産業別状況
 - 雇用保険取扱状況
 - 各種助成金取扱状況
- ・組織図・案内図

ハローワーク岡崎（岡崎公共職業安定所）

－管内のご案内－

当所管内は、愛知県のほぼ中央に位置し、岡崎市及び額田郡幸田町の1市1町からなり、面積は約444km²で県総面積の8.6%を占めている。

管内人口は 令和2年4月1日現在429,536人で、うち岡崎市が90%を占めている。

岡崎市は平成15年4月1日に中核市へ移行、平成18年1月に額田町と合併し、以後人口は年々増加しており、幸田町についても同様に増加している。

岡崎市は矢作川とその支流乙川との合流地点に位置し、古来より交易・政治・文化の要地であり、城下町として栄えてきた。

現在ではJR東海道本線、名鉄名古屋本線、愛知環状鉄道、東名・新東名高速道路、国道1号、国道248号、国道473号等、網状に広がる交通網に恵まれており、大型ショッピングセンター、金融、保険の本支店、また、国、県の出先機関が集まり、西三河地方の行政・経済の中心地となっている。

－主要産業

管内産業の雇用保険適用事業所数の割合から見ると、最も多いのは建設業で20.0%、次に製造業で18.5%の順となっている。製造業の中では、自動車関連産業を中心とする、輸送用機械、一般機械関係が主なものとなっている。

次いで、適用事業所数が多いのは、卸売・小売業、医療業の順となっており、バランスのとれた産業構造となっている。

《商業》

岡崎市は、全国に先駆けて行った市街地再開発事業により、商業集積を高め、西三河地域の中心都市にふさわしい商業圏を形成し発展してきた。2019年11月には岡崎市の入り口である東岡崎駅エリアには駅に直結した新しい商業施設「OTO RIVERSIDE TERRACE」がグランドオープンした。ホテル、レストラン、カルチャーセンター等様々なお店が揃っている。川沿いに面した立地は、すばらしい景観とのんびりと過ごせる施設となっている。「OTO」は岡崎を象徴する二つの「オト」に由来している。ひとつめは「乙川」。岡崎城のほとりを流れ、春には桜の並木道があり多くの人で賑わう、岡崎エリアの象徴である乙川に由来している。二つ目は音楽の「音」で秋には毎年JAZZのイベントが開催される街である。

また、市内では、「岡崎まちゼミの会」により、店主が講師となって得する情報を提供し、集客を図るという取組みが商店や商店街活性化の手法として全国的に注目されている。

《工業》

戦前から繊維工業を中心に発展し、戦後は重化学工業を中心とする地域に変貌した。また、輸送機器関連産業を中心として、エレクトロニクス、メカトロニクス産業など最先端産業の進出もあり、バランスのとれた工業立地が進められている。

岡崎市では、内陸工業用地として、花園工業団地、葵工業団地が整備され、自動車関連産業を始め日本の基幹産業を中心とした優良企業が進出し、岡崎市額田地区でも、緑園工業団地、額田南部工業団地において、優良企業の誘致に力を入れている。

また、平成28年2月には新東名高速道路が開通し、管轄外からのアクセスがより良くなり、高度な生産拠点の形成を推進するための東部工業団地の整備、企業誘致が進められている他、現在、岡崎市北部では阿知和地区において工業団地の構想が進んでいる。

幸田町では、中部工業団地、長嶺工業団地に大手自動車関連産業が操業している。

《伝統的工芸品・特産品》

伝統工芸品・特産品としては、紡糸糸等繊維製品のほか、中世末から長い伝統を誇る石工業の燈籠、神社仏閣用石工製品などがある。

また、三河木綿と並んで岡崎を代表する地場産業として全国的に知られている八丁味噌、寺院の内陣の豪華さを家庭用仏壇に取り入れた、「うねりなげし作り」や、精巧な彫刻で作られた三河

令和2年4月1日現在

管内人口・世帯数・面積

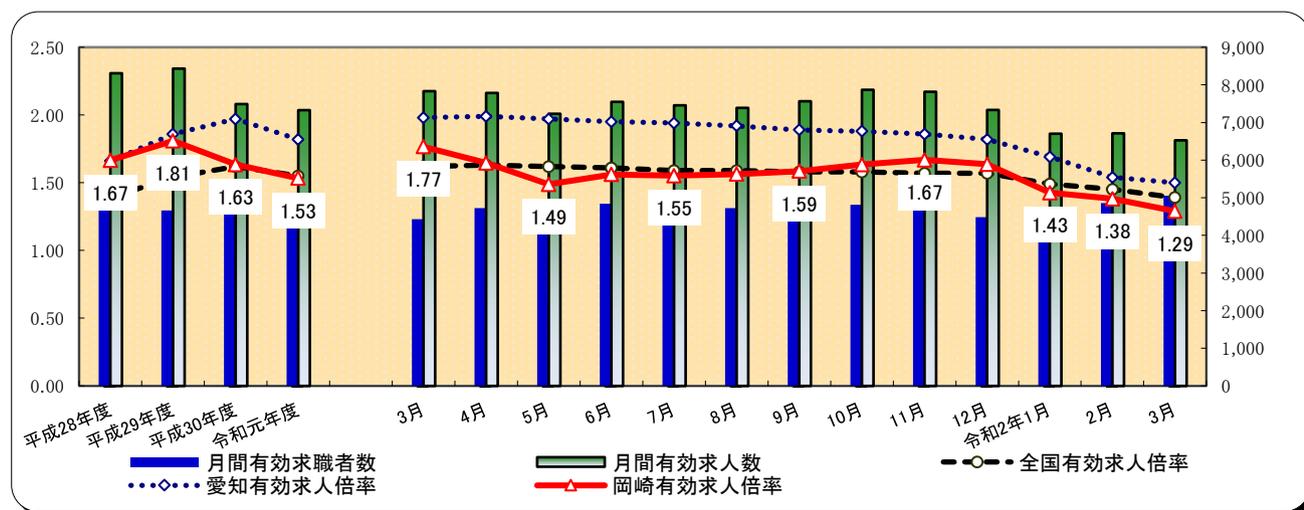
区分	人口(人)			世帯数	面積(km ²)
	計	男性	女性		
計	429,536	218,146	211,390	179,448	443.96
岡崎市	387,106	196,578	190,528	163,104	387.24
幸田町	42,430	21,568	20,862	16,344	56.72

項目	年月	令和元年度	平成30年度	平成29年度	対前年度増減差	対前々年度増減差
新規求人倍率		2.50	2.61	2.84	▲ 0.11	▲ 0.34
有効求人倍率		1.53	1.63	1.81	▲ 0.10	▲ 0.28
正社員有効求人倍率		1.39	1.45	1.32	▲ 0.06	0.07

(注) 正社員有効求人倍率＝正社員有効求人数／常用フルタイム(一般)有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

窓口の動き

- 求人関係** 新規求人数は29,760人で、前年度31,101人に比べて4.3%減少し、前々年度34,784人に比べて14.4%減少した
月間有効求人数は7,328人で、前年度7,490人に比べて2.2%減少し、前々年度8,433人に比べて13.1%減少した
- 求職関係** 新規求職者数は11,887人で、前年度11,895人に比べて0.1%減少し、前々年度12,257人に比べて3.0%減少した
月間有効求職者数は4,777人で、前年度4,585人に比べて4.2%増加し、前々年度4,662人に比べて2.5%増加した。



(注) 全国及び愛知の各月有効求人倍率は季節調整値である。なお、安定所の数値は季節調整を行っていないため全て原数値である。

一般職業紹介状況

項目	年月	令和元年度			平成30年度	平成29年度	対前年度増減率	対前々年度増減率
		計	男	女	計	計		
求職	新規求職申込件数	11,887	5,384	6,495	11,895	12,257	▲ 0.1	▲ 3.0
	うち中高年齢者	5,554	3,006	2,545	5,393	5,205	3.0	6.7
	うち雇用保険受給者	3,856	1,603	2,250	3,769	3,658	2.3	5.4
	月間有効求職者数(月平均)	4,777	2,273	2,502	4,585	4,662	4.2	2.5
	うち中高年齢者	2,282	1,267	1,014	2,141	2,034	6.6	12.2
	うち雇用保険受給者	1,916	807	1,109	1,853	1,830	3.4	4.7
紹介	紹介件数	13,323	6,597	6,726	13,396	16,177	▲ 0.5	▲ 17.6
	うち中高年齢者	6,544	3,756	2,788	6,454	7,204	1.4	▲ 9.2
	うち雇用保険受給者	3,318	1,680	1,638	3,061	3,694	8.4	▲ 10.2
就職	就職件数	3,239	1,504	1,735	3,404	3,894	▲ 4.8	▲ 16.8
	うち中高年齢者	1,597	828	769	1,612	1,681	▲ 0.9	▲ 5.0
	うち雇用保険受給者	824	370	454	839	961	▲ 1.8	▲ 14.3
	就職率	27.2	27.9	26.7	28.6	31.8	▲ 1.4	▲ 4.6
求人	新規求人数	29,760	※	※	31,101	34,784	▲ 4.3	▲ 14.4
	うち常用	27,822	※	※	29,085	32,384	▲ 4.3	▲ 14.1
	月間有効求人数(月平均)	7,328	※	※	7,490	8,433	▲ 2.2	▲ 13.1
	うち常用	6,867	※	※	7,008	7,853	▲ 2.0	▲ 12.6
充足	充足数	3,027	※	※	2,980	3,523	1.6	▲ 14.1
	うち県外から	89	※	※	78	94	14.1	▲ 5.3
	充足率	10.2	※	※	9.6	10.1	0.6	0.1

(注) 1) 新規卒卒者を除き、パートタイムを含む。 2) 各欄の数値は、記載のない限り原数値である。
 3) 数値の単位は、特に表示がない限り、件、人、%又はポイント。 4) ▲印は、減少率(差)である。
 5) 平成16年11月から求職申込書における「性別」欄の記載が任意になったことに伴い、男女別の合計は男女計の値と必ずしも一致しない。
 6) 中高年齢者とは、45歳以上の者。 7) 常用とは、雇用期間の定めのない仕事、又は4か月以上の雇用期間が定められている仕事を指す。

パートタイム職業紹介状況(令和元年度計)

岡崎

年 月 項 目	令和元年度		平成30年度	平成29年度	対前年度 増減率	対前々年度 増減率
	計	女	計	計		
新規求職申込件数	4,487	3,091	4,470	4,556	0.4	▲ 1.5
月間有効求職者数(月平均)	1,971	1,315	1,858	1,823	6.1	8.1
就職件数	1,470	990	1,508	1,671	▲ 2.5	▲ 12.0
新規求人数	11,685	※	11,837	12,392	▲ 1.3	▲ 5.7
月間有効求人数(月平均)	2,819	116	2,823	2,950	▲ 0.1	▲ 4.4

障害者の職業紹介状況(令和元年度計)

項 目	計	身体障害者		知的障害者		精神障害者	その他障害者
			重度		重度		
新規求職申込件数	646	187	88	87	19	349	23
有効求職者数(月平均)	1,069	340	156	126	36	569	34
就職件数	304	75	30	48	14	166	15

新規求人の主要産業別状況(令和元年度計)

産 業	新規求人				対前年度増減率			
	全数	一般		パート	全数	一般		パート
			うち常用				うち常用	
建設業	2,349	2,029	1,990	320	▲ 0.8	▲ 2.0	▲ 2.2	7.7
製造業	3,465	2,470	2,367	995	▲ 17.8	▲ 19.7	▲ 19.9	▲ 12.7
食料品製造業	227	82	82	145	7.1	30.2	30.2	▲ 2.7
繊維工業	130	87	74	43	▲ 23.5	▲ 7.4	▲ 15.9	▲ 43.4
木材・木製品製造業	112	97	97	15	▲ 0.9	5.4	5.4	▲ 28.6
印刷・同関連業	73	30	30	43	▲ 22.3	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 2.3
プラスチック製品製造業	466	315	286	151	▲ 10.4	▲ 16.0	▲ 22.5	4.1
窯業・土石製品製造業	36	34	34	2	▲ 26.5	▲ 26.1	▲ 26.1	▲ 33.3
鉄鋼業	5	5	5	0	▲ 54.5	▲ 44.4	▲ 44.4	▲ 100.0
金属製品製造業	266	209	209	57	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 11.1	5.6
はん用機械器具製造業	461	389	388	72	▲ 31.6	▲ 32.1	▲ 32.2	▲ 28.7
電気機械器具製造業	30	30	17	0	150.0	200.0	240.0	▲ 100.0
情報通信機械器具製造業	42	34	17	8	▲ 47.5	▲ 49.3	▲ 66.0	▲ 38.5
輸送用機械器具製造業	826	664	644	162	▲ 21.8	▲ 23.0	▲ 17.6	▲ 16.5
情報通信業	39	23	23	16	▲ 38.1	▲ 47.7	▲ 47.7	▲ 15.8
情報サービス業	17	12	12	5	▲ 57.5	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 50.0
運輸業、郵便業	1,645	1,210	1,161	435	▲ 24.1	▲ 24.2	▲ 23.4	▲ 23.6
卸売業、小売業	4,530	3,209	3,193	1,321	▲ 4.2	▲ 4.2	▲ 4.1	▲ 4.1
金融業、保険業	118	108	105	10	▲ 15.1	▲ 10.0	▲ 7.1	▲ 47.4
宿泊業、飲食サービス業	1,685	765	765	920	20.8	2.0	2.1	42.6
医療、福祉	8,311	3,646	3,632	4,665	▲ 0.7	▲ 5.3	▲ 5.4	3.2
社会保険・社会福祉・介護事業	5,892	2,331	2,317	3,561	▲ 1.1	▲ 7.4	▲ 7.6	3.5
サービス業(他に分類されないもの)	5,148	3,448	3,361	1,700	8.7	7.8	7.9	10.7
計	29,760	18,075	17,728	11,685	▲ 4.3	▲ 6.2	▲ 6.0	▲ 1.3

(注)・主要産業であるため、全産業計とは一致しない。一般には臨時・季節を含む。
 ・新産業分類(平成19年11月改定「日本標準産業分類」)に基づく区分により表章したもの。

雇用保険取扱状況

岡崎

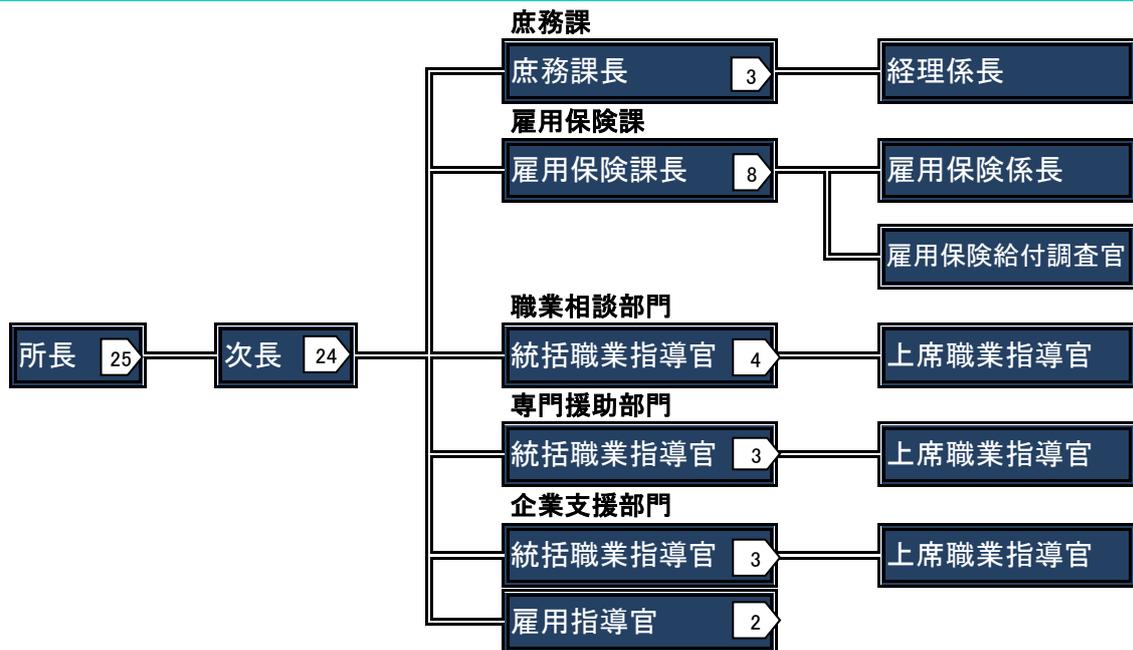
項目		年度		令和元年度	平成30年度	平成29年度	対前年度 増減率	対前々年度 増減率	
		令和元年度	平成30年度						
適用	3月末現在適用事業所数 (所)			5,554	5,439	5,374	2.1	3.3	
	資格取得者数			20,793	22,966	22,354	▲ 9.5	▲ 7.0	
	資格喪失者数			19,377	20,982	19,268	▲ 7.6	0.6	
	離職票交付枚数 (枚)			9,698	9,676	8,834	0.2	9.8	
	うち短期特例者			7	6	4	16.7	75.0	
	3月末現在被保険者数			106,081	103,848	101,838	2.2	4.2	
	雇用継続給付	高年齢	基本給付	受給者実人員	19,150	19,155	19,845	▲ 0.0	▲ 3.5
			支給金額	540,260,573	524,855,574	524,157,704	2.9	3.1	
		再就職給付	受給者実人員	8	0	0	—	—	
			支給金額	59,690	0	0	—	—	
		育児休業	基本給付	受給者実人員	9,741	9,339	7,970	4.3	22.2
			支給金額	1,202,034,422	1,162,966,458	994,010,974	3.4	20.9	
		介護休業給付	受給者数	32	36	39	▲ 11.1	▲ 17.9	
			支給金額	9,692,064	10,995,763	10,571,126	▲ 11.9	▲ 8.3	
	給付	基本手当 一般求職者給付 基本分	受給資格決定件数	4,079	3,985	3,838	2.4	6.3	
初回受給者数			3,329	3,234	3,050	2.9	9.1		
受給者実人員			1,140	1,097	1,034	3.9	10.3		
支給金額			1,790,537,818	1,673,625,929	1,540,465,390	7.0	16.2		
高年齢求職者給付		受給者数	887	959	853	▲ 7.5	4.0		
		支給金額	206,663,548	216,808,472	189,781,488	▲ 4.7	8.9		
教育訓練給付		一般教育訓練給付	受給者数	310	291	302	6.5	2.6	
			支給金額	12,334,159	11,957,502	11,714,862	3.1	5.3	
		専門実践教育訓練給付	受給者数	167	116	70	44.0	138.6	
			支給金額	23,074,772	16,044,028	7,214,251	43.8	219.8	
就職促進給付		常用就職支度手当	受給者数	9	8	8	12.5	12.5	
			支給金額	1,251,064	1,138,932	1,188,036	9.8	5.3	
		再就職手当	受給者数	1,098	1,113	1,093	▲ 1.3	0.5	
			支給金額	429,360,743	431,240,241	384,517,037	▲ 0.4	11.7	
		就業促進定着手当	受給者数	227	214	247	6.1	▲ 8.1	
	支給金額		39,712,894	35,155,984	38,985,868	13.0	1.9		
就業手当	受給者実人員	4	4	7	0.0	▲ 42.9			
	支給金額	2,809,770	2,778,479	3,428,005	1.1	▲ 18.0			

※受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得る

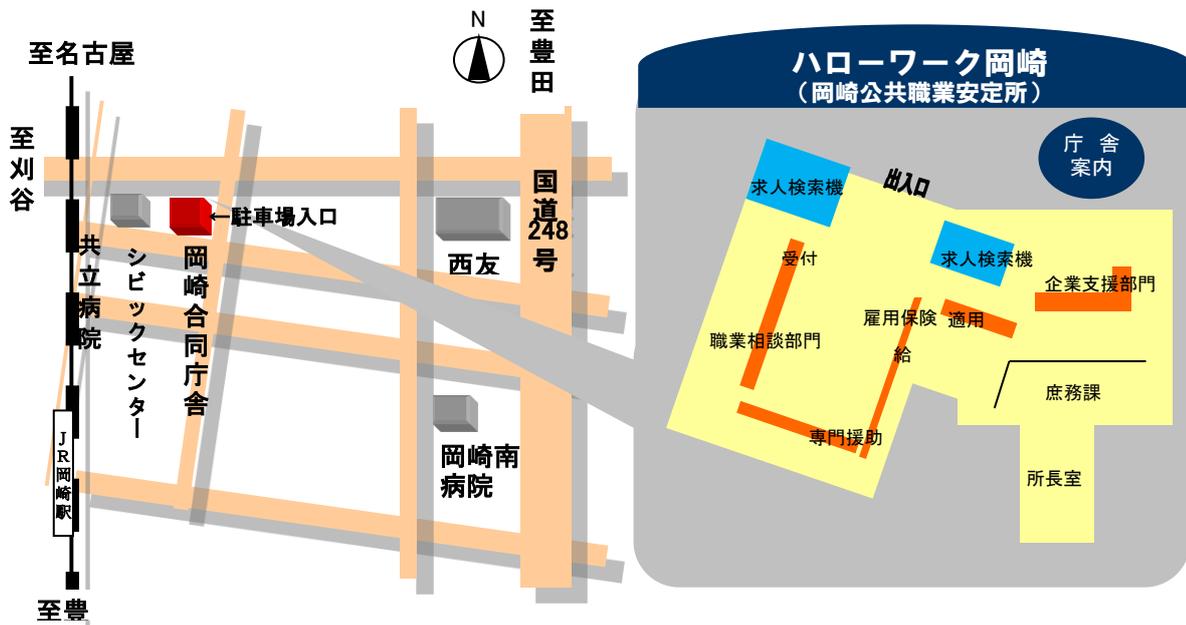
各種助成金

項目	年月	令和元年度計		平成30年度計	
		件数	支給額	件数	支給額
特定求職者雇用開発助成金		393	110,973,326	356	98,498,324
雇用調整助成金(休業)		8	5,993,720	4	977,648

組織図



案内図



所在地

〒444-0813
 岡崎市羽根町字北乾地50-1
 岡崎合同庁舎1階
 TEL 0564-52-8609
 FAX 0564-71-5851

交通機関

- ・JR岡崎駅から徒歩8分(約600m)
- ・名鉄東岡崎駅から名鉄バス岡崎駅前行き「岡崎市シビックセンター」下車すぐ

管轄区域

岡崎市・額田郡幸田町